



THE WWE Japan TIMES

31. December 2016 第64号

WWE Japan

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-19-12 道玄坂今井ビル3F
TEL.03-5456-6050 / Email: infojapan@wwe.com

このニュースレターは世界最大級のエンターテインメント「WWE」から毎月の日本での放送を元に、ドラマさながらのストーリー展開をダイジェストにしてお送りしております。

レスナー相手にわずか1分26秒 ゴールドバーグ完全復活 ランブル戦出場表明で狙うは王座!!



誰がこの結末を予想できただろうか？ PPV「サバイバー・シリーズ」で実現したゴールドバーグ対ブロック・レスナーの一戦。12年ぶりにリング復帰するゴールドバーグに注目が集まった。試合は2発のスピーア、そして必殺のジャックハンマーを炸裂させ、ゴールドバーグの一方的な攻撃でレスナーを沈めた。その時間わずか1分26秒。その見事な復活勝利に場内からは「ゴールドバーグコール」が巻き起こった。翌日のロウ(#1226)では「レスナーに勝利できたのはファン、家族の応援があったからだ」と感謝を述べたゴールドバーグは「王座への最短距離を狙う」と1月に開催されるランブル戦出場を表明し、会場を盛り上げた。ゴールドバーグの完全復活、継続参戦でますますこの男から目が離せない。

レイズ2冠に王手 決戦はロードブロックで!

ロウ(#1227)ではUS王者ロマン・レイズがユニバーサル王座に狙いを定めた。この日、レイズはハイライト・リールにゲスト出演した王者オーエンズに「ジェリコに助けてもらってばかりの凡人だ」と挑発し、王座挑戦権を懸けた対戦を提案するとオーエンズは「ジェリコなしでも勝てる」とこの対戦を承諾。メイン戦でユニバーサル王座挑戦権を懸けた一戦が組まれた。試合では実力を証明したいオーエンズだったが、スーパーマンパンチ2発、そしてロープの反動を利用したスピーアが決まって撃沈。レイズが勝利を収め、PPV「ロードブロック」でオーエンズの持つユニバーサル王座に挑戦することが決定した。



ロウ(#1227)でサーシャ・バンクスとの激闘の末に敗退し、RAW女子王座から陥落したシャーロット。試合後に父リック・フレアーが登場し、新王者サーシャの勝利を祝福したのだが、この行為にシャーロットの怒りは爆発する。翌週のロウ(#1228)でシャーロットは父リックをリングに呼び出し、一旦は謝罪する素振りを見せるも、油断した隙に強烈な平手打ちを浴びせ、罵倒した。そして、リングに現れたサーシャを捕まえると、フェンスや鉄柱に投げつけ、動けないほどに痛みつけた。父リックも絡んで、ますます因縁を深めた両者の闘いはPPV「ロードブロック」で30分アイアンマン形式で行われる。果たして勝利の女神はどちらに微笑むのだろうか？

シャーロット、父リック・サーシャを罵倒!

エルズワースがまさかの裏切り

スマックダウン(#901)でAJスタイルズにラダー戦で勝利し、入団契約書と王座挑戦権を手にしたエルズワース。アンブローズに勝利を称えられて喜ぶエルズワースだったが、PPV「TLC」のWWE王座戦では一転、アンブローズに対して暴拳に出た。激しい攻防が展開する中、エルズワースがリングに現れた。終盤、ラダー上でアンブローズがスタイルズを一蹴し、ベルトに手を伸ばして勝利を確信したその時、味方のはずのエルズワースが故意にラダーを押し倒し、アンブローズはリング外に転倒。一方、スタイルズはエルズワースの声援を受け、ラダー上のベルトを手にして王座防衛を果たした。



エルズワースのまさかの裏切り行為。アンブローズとの関係は今後どうなるのでしょうか？



WWE観るなら、J SPORTSで!



「ロウ」

英語版初回放送: 木曜午前10:00~ J SPORTS 4
字幕版初回放送: 木曜午後10:30~ J SPORTS 3

「アフターバーン」 ※スマックダウン ハイライト

英語版初回放送: 土曜午前10:00~ J SPORTS 4
字幕版初回放送: 月曜午後 6:00~ J SPORTS 3

※ 英語版・字幕版ともリピート放送あり。放送時間に変更になる場合があります

WWEレギュラー番組視聴に関する詳細・お問い合わせ:
J SPORTSオフィシャルWEBサイト(<http://www.jsports.co.jp/>)
J SPORTSカスタマーセンター(TEL:03-5500-3488 受付時間10:00~18:00)

ハイライト番組「This Week」、は以下各局で!

サムライTV	毎週水曜 午後11時00分~	テレ玉	毎週月曜 深夜0時30分~
tvk	毎週土曜 深夜1時30分~	三重テレビ	毎週水曜 深夜2時20分~
TOKYO MX	毎週土曜 深夜1時00分~ (TOKYO MX2にて放送)	とちぎテレビ	毎週木曜 深夜0時00分~
群馬テレビ	毎週日曜 午後9時30分~	サンテレビ	毎週金曜 深夜2時10分~
チバテレビ	毎週日曜 深夜1時30分~	テレビ熊本	毎週金曜 深夜3時05分~

※ 視聴方法、詳しい放送時間に関しては各局ホームページよりご確認ください
※ 「FIGHTING TV サムライ」はスカパー!、J-COMほか全国のケーブルテレビ、ひかりTVでもご視聴いただけます。詳しくはこちらへ(<http://www.samurai-tv.com/>)



このページではWWEネットワークからのトピックスをご紹介します。

中邑真輔が凱旋試合で王座返り咲き!!



NXT(#367)では日本公演のNXT王座戦、NXT(#368)ではメルボルン公演のスティールケージ形式NXT王座戦が放送された。11月に開催された「NXTテイクオーバー:トロント」でサモア・ジョーに敗れて王座から陥落した中邑真輔。凱旋試合では再びジョーとの王座戦という負けられない一戦に挑んだ。割れんばかりの大歓声の中、試合はお互いの意地がぶつかる壮絶な試合となった。キックやジャーマンを繰り出すもジョーのパワーファイトで切り返され、何度も窮地に陥る中邑だったが、最後はコーナーポストから後頭部へジャンピングキンシャサ、そして立ち上がるジョーの顔面に再びキンシャサを決めると勝負あり。見事にNXT王座返り咲きを果たした。また、NXT(#368)ではスティールケージ形式での再戦が行われると、これも死闘の末、キンシャサを2発決めて王座防衛を果たした。

日本初上陸となったNXT日本公演で王座奪還、メルボルン公演でも防衛を果たした中邑。今後のNXT王座戦線はどのような展開を迎えるのでしょうか？注目が集まります。

次期NXT王者挑戦者はボビー・ルード

NXT(#369)ではNXT王座挑戦権を争う4ウェイ戦が行われ、ボビー・ルード、アンドラデ「シエン」アルマス、ロデリック・ストロング、タイ・デリンジャーが出場。

試合はストロングが強烈なシックキックでシエンを沈めて敗退させると、そのストロングはデリンジャーに捕まり、タイ・ブレーカーを決められて敗退。試合はデリンジャーとルードの一騎打ちとなり、激しい攻防を展開するも、最後はルードがグロリアスDDTでデリンジャーを沈めピンフォール勝ち。王者中邑真輔への挑戦権を獲得した。

“グロリアス”ことボビー・ルード。NXT参戦以来、豪華な入場とそのキャラクターで存在感を示している。日本時間1月29日のNXT特番で行われる中邑との王座戦は是非WWEネットワークをご覧ください。



NXT(#370)で日本公演の5試合が放送された。地元大阪への凱旋となった王者アスカは巨体ナイア・ジャックスと対戦。打撃、関節技を中心に攻め込むアスカに対し、それをパワーではね返すジャックス。183cm、120kgの巨体は簡単には崩れない。しかし、諦めないアスカはスピニングキック、ジャーマン、パズソーキックと連続で決めてジャックスの牙城を崩し3カウント。凱旋試合で王座防衛を果たした。

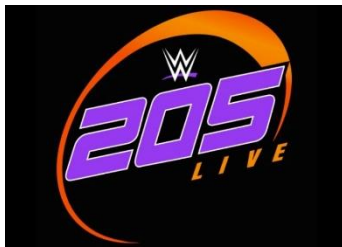
また、戸澤陽 & Tajiri組は#DIYの持つNXTタッグ王座に挑戦。戸澤の全力ファイトとTajiriの熟練された闘いぶりで会場を魅了したが、最後は戸澤がシャーク・イン・ザ・ウォーターを決められ敗戦。善戦したもののベルトには届かなかった。

日本公演でも躍動した日本人NXTスーパースター。今後の活躍にもご期待ください。

日本人スーパースターが日本公演で躍動

クルーザー級の新番組「205 Live」スタート

WWEネットワークにて独占配信されるクルーザー級の新番組「205 Live」がスタートした。クルーザー級の体重リミットである205ポンド(約93kg)以下のスーパースターが活躍するこのリング。先日正式にWWE入りを発表した戸澤陽、ブライアン・ケンドリック、TJパーキンス、セドリック・アレクサンダー、リンス・ドラド、グラン・メタリクらが参戦。是非ご注目ください。



PPV「ロードブロック」絶賛公開中

2人の王者が頂上対決!

US王者ロマン・レインズとユニバーサル王者ケビン・オーエンズの頂上対決の行方は?他にもRAW女子王座戦、三つ巴のクルーザー級王座戦、RAWタッグ王座戦など。



次回PPV「ロイヤルランブル」

ロイヤルランブル戦は必見!

ゴールドバグ、ブロック・レスナーも参戦を表明しているロイヤルランブル戦。果たして今年の優勝者は誰になるのでしょうか?



日本時間1月30日(月)配信

「WWE」の最新情報は、日本語公式WEBサイト/WWEモバイル/ツイッター/Facebook/WWEネットワークで!



http://wwe.co.jp



http://m.wwe.co.jp

メニューリスト > スポーツ > 格闘技
カテゴリーで探す > スポーツ > 格闘技
メニューリスト > スポーツ > 格闘技



@WWEJapan
をフォロー



「WWE Japan」
で検索



http://network.
wwe.com